

# 陳 情 書

平成27年5月28日

大磯町議会

議長 奥津 勝子 様

陳情者 住 所 神奈川県横浜市西区宮崎町25番地  
横浜市従会館3階

氏 名 日本自治体労働組合総連合神奈川県本部  
執行委員長 水野 博



## 件 名

安全保障関連法案の策定の中止を求める意見書の採択を求める陳情

## 陳情項目

別紙意見書案のとおり貴議会で意見書を採択してください。

## 陳情の理由・経緯等

今国会で、集団的自衛権行使を認める一連の法案の成立がはかれようとしています。それに対して、日本国憲法によって禁じられてきた武力行使に日本が大きく踏み出すのではないかと、地域住民の間に危惧が広がっています。

政府の「安全保障関連法案」は、これまで禁じられていた「戦闘地域」への自衛隊派兵を認めようとしており、「国際平和支援法」という名で、自衛隊海外派兵の恒久法をつくり、いつでも、どこでも、日本が戦争に参加する仕組み具体化するのではと地域で不安が広がっています。

今年は、戦後70年の節目の年です。住民の命と暮らし・安全に責任を負う自治体として、日本が、戦争をする国へと歩もうとすることに対して反対の意思表示を行い、住民をまもる自治体の責務を公表していただきたい。